



2023 年度グリーンボンドを発行します

福岡市は、脱炭素社会の実現に向け、「2040 年度温室効果ガス排出量実質ゼロ」のチャレンジを掲げ、省エネルギー機器の導入や再生可能エネルギーの利用拡大など、様々な取組みを進めています。

それらの取組みに必要な資金調達のひとつとして、2021 年度からグリーンボンドを活用しており、今年度も、下記のとおり発行することとしましたのでお知らせします。

福岡市では、グリーンボンドの発行を契機として、市民、事業者、金融機関など様々な主体とのパートナーシップによる脱炭素社会の実現に向けた取組みを、引き続き推進してまいります。

※グリーンボンド：環境改善効果等がある事業に限定して発行する債券

2023 年度福岡市グリーンボンドの概要

発行額	80 億円
年限	10 年（満期一括償還）
条件決定日	令和6年1月（予定）
利率	未定
購入対象	機関投資家

【参考】グリーンボンド適合認証の概要

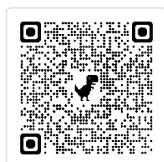
福岡市では、グリーンボンドの発行に際し、対象プロジェクトや資金管理の方法等について、「福岡市グリーンボンドフレームワーク」を定めています。このフレームワークは、国際資本市場協会（ICMA）の「グリーンボンド原則 2021」及び「環境省グリーンボンドガイドライン（2022 年版）」に適合していることについて、第三者機関（株式会社格付投資情報センター（R&I））の認証を受けています。

<福岡市グリーンボンド対象プロジェクト>

事業区分	対象プロジェクト
再生可能エネルギー	市有施設への再生可能エネルギー設備導入
省エネルギー	市有施設への省エネ性能の高い機器等の導入
汚染の防止と管理	ごみ処理施設整備、下水道施設整備
自然資源・土地利用の持続可能な管理 / 生物多様性保全	公園整備
グリーンな輸送	地下鉄事業、電気自動車等及び充電・充てん設備導入
持続可能な水資源管理	水道事業
気候変動への適応	水害対策事業、道路整備（緊急輸送道路整備や排水性・透水性舗装）
グリーンビルディング	市有施設の新築、改修

充当事業（予定）			
	事業区分	対象プロジェクト、充当事業	環境面での便益
1	グリーンビルディング	市有施設の新築、改修 ■ 福岡市舞鶴庁舎新築 ■ 公民館の改築事業 他	環境負荷の低減（温室効果ガス排出削減）  ▲福岡市舞鶴庁舎イメージ
2	再生可能エネルギー	市有施設への再生可能エネルギー設備導入 ■ 新設小学校への太陽光発電設備導入	環境負荷の低減（温室効果ガス排出削減）
3	省エネルギー	市有施設への省エネ性能の高い機器等の導入 ■ 本庁舎、区役所等の空調設備更新 ■ こども総合相談センターの空調設備更新 ■ 小・中・高等学校の空調設備、受変電設備更新 他	環境負荷の低減（温室効果ガス排出削減）
4	汚染の防止と管理	下水道施設整備 ■ 未整備区域の解消 ■ 合流式下水道の改善	環境負荷の低減（環境汚染物質削減）
5	自然資源・土地利用の持続可能な管理/生物多様性保全	公園整備 ■ 緑地保全事業 ■ 緑化推進事業 ■ 都心の森 1 万本プロジェクト 他	環境負荷の低減（温室効果ガスの吸収）  ▲公園整備イメージ
6	クリーンな輸送	地下鉄事業 ■ 営業線改良事業 電気自動車の導入、充電設備の設置	環境負荷の低減（温室効果ガス排出削減）  ▲地下鉄事業イメージ
7	持続可能な水資源管理	水道事業 ■ 配水施設整備	安定的な飲用水の供給
8	気候変動への適応	水害対策事業 ■ 浸水対策 ■ 河川水路改良事業 道路整備 ■ 緊急輸送道路整備 他	浸水災害など発生時の浸水被害の軽減  ▲雨水排水施設の整備イメージ

「グリーンボンド」に関する情報は福岡市ホームページに掲載しています。（二次元コードまたは「福岡市グリーンボンド」で検索）



【問い合わせ先】
 財政局財政部総務資金課 市債係
 TEL：092-711-4592
 E-mail: somushikin.FB@city.fukuka.lg.jp